

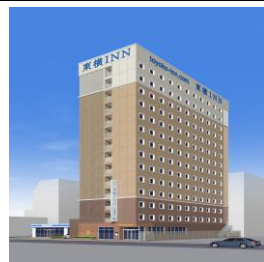
CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島駅前光町ビル新築工事	階数	地上14F
建設地	広島県広島市東区光町1丁目27-1	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	272 人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,570 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年2月 予定	評価の実施日	2018年12月10日
敷地面積	1,199 m ²	作成者	明神
建築面積	610 m ²	確認日	2018年12月26日
延床面積	5,101 m ²	確認者	栗野



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.7	スコア = 1.6	スコア = 3.1
<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>外壁部のロックウール吹付をt100とし、客室窓は複層ガラスとした。//////オール電化にすることで直接CO₂を発生させない仕様とした。</p> <p>省エネ対策を行うことで消費電力を抑えCO₂削減に努める。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>排熱を伴う機器の80%以上をGL+10以上の位置に設置することで敷地内温熱環境の向上に努めた。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>各居室は100Mbitクラスのブロードバンドの利用が可能とした。</p> <p>外壁、給排水管について長寿命が期待できるものを使用している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される